

平成 27 年度卓話集会（馬場地区） 結果概要

1. 日 時 平成 27 年 9 月 27 日（日）10:00～11:00
2. 場 所 馬場老人憩の家
3. 出席者 馬場地区住民等 36 名
町……中崎町長、森田参事、大森政策課主事補

4. 概要

（1）区長挨拶（脇区長）

（2）町長挨拶（中崎町長）

（3）町からの説明（森田参事）

パワーポイントを用いて次の通り説明。

大磯町の現状

- ① 将来人口について（人口減少、少子高齢化、消滅可能性自治体）
- ② 財政状況について（税収の減、扶助費の増加、町債の増加）
- ③ 公共施設について（維持管理経費が財政を圧迫、再編の必要性）

持続可能な町政に向けて

- 「移住定住人口の確保」「子どもの増加」「町民の健康」に向けた施策に取り組んでいくことで実現でき、大磯町が生き残ることができる。
- 町政についての意見をいただき、参考としながら施策に反映させていきたい。

新しい教育委員会制度（番外編）

- 町長と教育委員会が構成員となり教育政策を議論する「総合教育会議」を開催。
- 会議で教育の根本的な考え方や理念、方向性などを示す「教育大綱」を作成中。
- 教育大綱には町民の意見も反映させていきたいので、町の教育で重要視する点、大事にすべき考え方などの意見を伺いたい。

（4）ディスカッション（フリートーキング）

別添のとおり。

以 上